

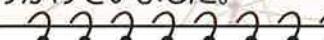
一ヶ岡小学校(6年生※現中1・40名)よのなか教室 「動物病院の仕事」

令和 3 年 12 月 14 日(火) 14:05 ~ 14:50



一ヶ岡小学校の6年生は、1年間に4回のよのなか教室を行いました。この回が最後のよのなか教室です。「動物病院の仕事」というテーマで森竹孝史さん(犬と猫の病院・獣医師)にお話をしていただきました。

「サファリパークでの象との出会い」、「犬や猫の病気のこと」、「手術の様子」など、映像を交えての説明は、具体的で、よく分かりました。また、森竹さんが、獣医を目指した理由や、病気になった犬や猫が治療して元気になつたときは、とても嬉しいと話されたときは、子どもたちも、働くことの意味や、やりがいについて深く考えたようでした。そして、動物も優しくしてもらうと嬉しいことや、よく観察していると動物のことがよく分かるようになる、是非動物と仲良くなつてほしいと話されたことがとても印象に残りました。最後の質疑では、犬や猫の病気の種類や、食べ物のこと、犬と仲良くなる方法は?など、動物好きな子どもたちが、たくさんの質問を投げかけていました。



～子どもたちのお礼の手紙より～

私は、動物が大好きなので、色々話が聞けて、本当に良かったです。特に犬に会った時には、どうすればよいかや、動物と仲良くする方法が分かったので、ためしていきたいです。もし、動物を飼うことになつたら、責任をもって、やさしく大切に育てていきたいなと思います。



【授業の様子】



【サファリパークでの象との出会い】

南中学校(2年生※現3年・168名)立志のつどい よのなか教室 「働くこととは」

令和 4 年 3 月 4 日(金) 13:45 ~ 15:35

南中学校で、立志のつどいが行われ、その中で、「働くこととは」という題目でのよのなか教室も行われました。

立志のつどいでは、各学級の代表 5 名による、将来の夢や目標の発表がありました。「子どもに関わる仕事に就きたい」、「農業関係の仕事に就きたい」、「コ

ミュニケーション力などの人間性を身に付ける」など、とても素晴らしい発表がありました。



【立志のつどい】



【細川真由美さん】

《子どもたちへのメッセージ》

- ・成功体験を作ろう。
- ・踏み出す勇気を育てよう。(ドキドキする体験が自分を育てる。)
- ・相談しよう。(相談すると気持ちが変わる。)
- ・日々の積み重ねが将来につながる。失敗を恐れず、チャレンジしよう。

講話「働くこととは」

講師 みやざき若者サポートステーション
細川 真由美 様

**日之影町立宮水小学校(5・6年生 ※現小6・中1・22名)
よのなか教室「働くとはどんなことだろう」**

令和4年3月7日(月) 14:00 ~ 14:45

日之影町立宮水小学校の5・6年生が、よのなか教室を行いました。最初に、延岡市キャリア教育支援センター長の水永正憲さんが、「働くとは、どんなことだろう」という題目で講話を行いました。世の中には、様々な仕事があり、いろいろな働く姿があることや、巡り合った仕事を一生懸命やっている人のことなどを、写真や動画を交えてお話されました。

次に、延岡市キャリア教育支援センター・コーディネーターの酒井康行さんが、「どうして学校の先生になったのか」という題目で講話を行いました。



【酒井康行さん】

【水永正憲さん】

日之影町という地域だけでなく、「広く将来のことや夢のことを考えさせてやりたい」という先生方の思いもあり、今回の実施となりました。

子どもたちが、食い入るように映像を見つめ、講話に耳を傾ける姿が、とても印象的でした。

《子どもたちのお礼の手紙より》

今日は、私たちのために将来のことを話してくださいありがとうございました。水永さんの話では、夢をもつことが大切だということが分かりました。酒井さんの話では努力を続けることやあきらめないことが大切だということが分かりました。

私は、将来、自分のやりたいことをあきらめずに続けて他の人のためにがんばりたいと思いました。

**東小学校(4年生※現5年・105名)
よのなか教室「夢をかなえるために」**

令和4年3月14日(月) 9:10 ~ 9:55

東小の4年生が、「夢をかなえるためにどんなことに取り組めばよいのか」というテーマで、伊藤弘紀さん(グロウヘアー代表取締役)にお話を聞きました。コロナ禍で実施が危ぶまれましたが、体育館を使って、間隔を広くとるなど、工夫してよのなか教室を行うことができました。

伊藤さんは、美容師になるために、人の何倍も努力したこと、仕事をする上で心がけていることなどを、熱心に話されました。

～子どもたちへのメッセージ～

- ◇1日の終わりに○をつけよう
- ◇思いやりや感謝の気持ちをもとう
- ◇素直に有り難うが言える子どもになろう
- ◇日々の積み重ねを大事にしよう

伊藤さんは、これから成人するまでの8年間をどう過ごすかについても話され、「自分で考え、行動する」「責任をもつ」ことなどを意識して生活してほしいと子どもたちにエールを送られました。



【伊藤弘紀さん】



【お話を聞く子どもたち】



～キャリア教育実践交流会～ 6月16日(木)19:00 ~ 社会教育センター 会議室2

6月の実践交流会は、恒富中学校の松ノ木陽平先生に実践発表をしていただきます。コミュニティースクールの実践研究を中心に発表していただきます。多数のご参加、お待ちしています。

延岡市キャリア教育支援センター

〒882-0053 宮崎県延岡市幸町3丁目101番地 延岡駅西口街区ビル3階 延岡商工会議所内
電話 0982-33-6666 FAX 0982-33-6682 <http://nobeoka-career.jp/>